

子どもの声を聴く学校へ

「わが子が不登校」という問い ～母として教師として～



元公立中学校の教員
坂本 則子さん

SPECIAL REPORTER

6.20 土

14:00 ▶ 17:00

西宮市勤労会館第8会議室
Zoomによるオンライン併用

坂本さんをお迎えし、不登校の子どもたちへの関わり方や支援についてご報告いただきます。子どもが「学校に行きたくない」と言った時、親や教師はどう受け止め、どう寄り添えばよいのでしょうか。教育相談部としての実践や、学校でできる支援の工夫を具体的にお話しいただきます。不登校が増える今、子どもの声に耳を傾けるためのヒントを一緒に学びませんか。ぜひご参加ください。

レポーター：坂本 則子さん



1956年生まれ。中学校教員として、38年間思春期の子どもたちと向き合う。二人のわが子の不登校をきっかけに、登校拒否・不登校と向き合いながら、教育相談部長、特別支援学級担任を経験。

現在は、苦労を重ねた先に変化し成長していく子ども・親の姿に感動しながら、登校拒否、不登校問題全国連絡会、登校拒否・不登校を考える京都連絡会世話人として活動している。
2025年8月書籍『「わが子が不登校」という問い～母として教師として』を出版

教育科学研究会について



教育科学研究会は、夏の全国大会を8月8日・9日・10日に大阪暁光高校で開催します。6月集会は、その全国大会へとつながる大切な機会です。日々の実践や悩みを持ち寄り、学び合い、交流を深めながら、夏の全国大会に向けて準備を進めていきましょう。多くの方のご参加をお待ちしています。

お申込みは、QRコードのピーティックスから

現地参加：1000円 オンライン参加：500円 学生:無料

〈オンライン参加を予定している方へ〉

配信視聴のみとなります。ご意見・ご質問はチャットで受け付けます。状況により、口頭でのやり取りは行わない場合があります。また、機材やオンライン設備の関係で映像が途切れたり、音が聞きづらいことがあると思いますが、ご了承ください。

教育科学研究会事務所 〒162-0818 東京都新宿区築地町19小野ビル2階

問い合わせ先 <https://forms.gle/9eWNur6Jc6YKXsP66>

主催：教育科学研究会 関西大会実行委員会

共催：大阪暁光高等学校



<https://kyoukaken20266gatu.peatix.com>